



のん の しゃ
音野舎だより



納涼大会

七月二十八日、第十八回音野舎納涼大会を開催いたしました。例年は職員が司会を務めますが、今年度は開園二十周年ということもあり、FM鹿兒島で活躍されている有賀真姫さんに司会をして頂きました。

知覧中学校吹奏楽部の皆様による演奏からスタートし、地域の皆様や職員によるダンスなど様々な演芸を楽しみました。

また、屋台ではかき氷やプリンアラモードなど冷たいものがとても人気で、暑さ対策にもなりました。他にも金魚すくいやヨーヨー釣りなどお子様方で賑わいました。

体調不良などになる方もおられず、皆様のご協力もあり、今年の納涼大会も無事に終えることができました。



- 出演者（敬称略）
- ・知覧中学校吹奏楽部
 - ・アロハストレリチア
 - ・キッズ・Pua・オハナ
 - ・アサヒ物産株式会社
 - ・金峰権現太鼓
 - ・ADVANCE
 - ・昌ちゃんず
 - ・三鐘洋美会



母の日・父の日を祝う会



五月二十日、各事業所で「母の日・父の日を祝う会」を開催し、特別養護老人ホームでは運動会を行いました。

利用者の方は紅白に分かれ、「何十年ぶりにはちまきをした。」と照れながら、昔を思い出し色々な競技を楽しみました。「ご家族や職員も一緒にパン食い競争や障害物リレーなどに参加し、賑やかに楽しく、母の日と父の日を祝うことができました。」



田植え



特別養護老人ホームでは、毎年芋や野菜の苗を植えて成長や収穫を楽しんでいます。今年はお米も育ててみようとする小さな田んぼを作り、田植えをしました。入居者の皆さんは慣れた手つきで苗を植え、あっという間に田植えが終わりました。

そのあと、三時のお茶をしていると、入居者の方が「さなぶいだね。皆お疲れ様でした。」と嬉しそうに言われました。職員が「さなぶって何ですか?」と聞くと、「田植えを終えた祝いのことだよ。昔はお互いの田植えを手伝って、皆でさなぶいをしたんだよ。」と昔話して盛り上がりました。



地域密着型グラウンドゴルフ大会



五月十八日、地域密着型グラウンドゴルフ大会を開催しました。前日からの雨で開催が危ぶまれていましたが、雨も降ることなく無事開催できました。

プレーが始まると真剣な表情でボールを打ち、ホールインワンを決めた方や、なかなか入らず珍プレーをして笑っておられる方など、一つ一つのプレーに一喜一憂し、楽しい時間を過ごされました。

また、昼食では竹の皮で包んだお弁当を食べて、昔を思い出していたきながら昔話に花を咲かせておられました。



花まつり



四月七日、花まつりを開催し、花のアーチや蓮華草を飾り、お釈迦様の誕生を祝いました。

西雲寺の鮫島宏規先生の読経に合わせてお正信偈を唱えました。灌仏会では皆さん丁寧にお釈迦様に甘茶をかけ、手を合わせていました。



■ 作業療法士の取り組み ■

音野舎では、特養、デイサービス、多機能ホーム、ケアハウス、グループホームで作業療法を行なっています。特別養護老人ホームでは実際の生活の中での動作を活かしながら行なう生活リハビリや、機能訓練室での物理療法、機能訓練を中心に行なっています。その他にレクリエーションや畑作業、紙芝居、映画鑑賞などの様々な活動を行なっています。

今年「 苦瓜 」が豊作で、包丁で切って混ぜ合わせる作業を入居者の皆さんにいただき、苦瓜とささめ昆布を和えた物を作って食べました。また、初めて「 発泡スチロール田んぼ 」に挑戦してみました。今はすくすくと成長した苗を毎日観察して喜ばれています。

その他の事業所では、物理療法、機能訓練、ちぎり絵や塗り絵などの創作活動、ゲームや脳トレなどレクリエーションを中心に行なっています。



❁ 新卒職員紹介 ❁



最初はとても緊張していましたが、先輩方が優しく丁寧に教えてくださり、少しずつ慣れてきました。これからは皆さんに迷惑をかけないように努力していきたいです。

特別養護老人ホーム
介護職員 堂園千尋



編集後記

梅雨が明け、連日30度を超える真夏が続く、熱中症に関するニュースが報道されています。高齢者の方には水分を控えたり、冷房や扇風機を使わない方もいるとお聞きします。ここは水分も十分に摂り、涼しい環境の中でこの異常な暑さを乗り切ることを第一に考えましょう。

広報委員会

発行

社会福祉法人 滴々会 (てきてきかい)
高齢者総合福祉施設 音野舎 (のんのしゃ)
〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡2072番地2
TEL 0993(58)7171 FAX 0993(83)4771
URL <http://www.nonnosya.com/>
E-mail info@nonnosya.com